

ドイツの名門オーケストラに所属すると同時に

室内楽奏者としても一流

小菅優、樫本大進、庄司紗矢香、B.ベレゾフスキーらとも共演



©Masato Tomii

## コントラバス・マイスターの称号を得た本格派

幣 隆太郎 (コントラバス)

Ryutaro Hei, Contrabass

10歳より、故・奥田一夫に手ほどきを受ける。1999年、兵庫県立西宮高校音楽科卒業、同年、東京藝術大学入学。2001年、渡独。ドイツ・ヴュルツブルク音楽大学入学。DAAD外国人のための学内コンクールで1位となり、奨学金を授与される。2005年、同大学ディプロマ試験を最高得点で卒業、同大学院マスターコースに入学。

同年ベルリン国立歌劇場オーケストラ(シュターツカペレ・ベルリン)のアカデミー試験に合格、首席指揮者ダニエル・バレンボイム指揮のもと、オーケストラの一員として研鑽を積む。2007年、SWRシュトゥットガルト放送交響楽団に入団。2009年ヴュルツブルク音楽大学マイスタークラスの修了試験を審査員の満場一致で合格、「コントラバスマイスター」の称号を得る。

現在、シュトゥットガルト放送交響楽団団員として、ドイツ国内外でのソロリサイタル、小菅優、樫本大進、庄司紗矢香、ボリス・ベレゾフスキー、フィリップ・トゥーンデュル、セバスティアン・マンツなど、世界を代表するソリストの室内楽の共演等、精力的に活動している。

日本では毎夏、日本ツアー帰国リサイタルを開催。

2010年よりサイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして公演に参加。文屋充徳、奥田一夫、河原泰則、永島義男、南出信一、村上満志、山本 修、マティアス・ヴィンクラーの各氏に師事。

12年より上野製薬株式会社より1670年製コントラバスの名器「ブゼット」を貸与されている。2015年兵庫県芸術奨励賞、神戸市文化奨励賞、2016年関西クリエイティブクラブ賞受賞。



## アンナ・マグダレーナ・コーキッツ (ピアノ)

Anna Magdalena Kokits, Piano

1988年ウィーン生まれ。4歳でピアノを始め、2013年、アレハンドロ・ゲベロヴィチの指導のもとウィーン・コンセルヴァトリウム音楽大学を卒業。国内外の多くのコンクールで受賞し注目を集め、10代のころからソリストとして、トーンクンストラ管弦楽団やモスクワ・ヴィルトゥオーゾなどと共演し、イタリア、オランダ、ドイツ、ギリシャなど、欧州各国での音楽祭で客演している。また、室内楽にも活動の重点を置いている。2007年よりチェリストのアレクサンダー・ゲーベルトとデュオを結成し、ヨーロッパ各地で演奏活動を行い、2015年にはCDをリリース。またディミトリ・アシュケナージ、エドゥアルド・ブルンナー、チェン・ハエレヴィ、ベネヴィッツ弦楽四重奏団などとも共演した。

現代音楽にも力を入れており、リヒャルト・デュンサー、トマシュ・スクイヴィレス、ヘルムート・シュミディンガー、トーマス・ラルヒャー、クリストフ・レンハルトといった作曲家とのコラボレーションも行なっている。さらに、知名度のあまりない、忘れられた作品の発掘にも積極的である。現在は、エルンスト・トッホ(1887-1964)のピアノ曲全曲の世界初録音や、ミェチスワフ・ヴァインベルク(1919-1996)の室内楽作品のCD制作に取り組んでいる。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

**宗次フレンズ 会員募集中!!**

宗次ホールは  
会員登録していただいた方に毎月無料で  
新作チラシをご自宅にお届けします。

**会員登録・年会費 無料**

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス  
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分

宗次ホール  
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsuguhall.com  
URL www.munetsuguhall.com  
宗次ホールチケットセンター  
営業時間:10:00~18:00  
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)